

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年3月6日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 7名

		チェック項目	はい	いいえ	不明	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			基準は満たしているが実際お子様が利用されると手狭に感じられる為、中庭や畳の部屋等を活用している	
	2	職員の配置数は適切である	6	1			基準は満たしているが送迎の対応等、今後お子様が増える中では職員数を増やす必要がある 来年度の受け入れに向けては送迎のみのスタッフを増員する等の対応が必要である
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1			トイレや廊下に手すりはない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			前年度のものをホームページで公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			7		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7			研修に行くことは昨年より多くなっている	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			スタッフ会議等で話し合っ様々な意見を取り入れている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			送迎や勤務時間等の関係により難しい点はあるが緊急を要することやその日の内に職員に伝えるべき案件については話しを行っている(翌日必ず振り返りあり)	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			支援の翌日に必ずケース記録を振り返り照合と検討をしている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5	1	1		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7					
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			学校と行事予定、下校時刻、振替休日等の確認をし、保護者には利用希望日申込表を記入してもらい、利用に関する正確な調整が出来るようにしている 月始め、終わり等で下校時間と行事等は共有している、しかし利用当日の変更等は連絡が無い場合があるので注意して対応する		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	3	1		保護者との間で特別なケアが必要なお子様に対しては対応の方法等連絡体制を整えている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	4	2	1		担当者会議等で就学前の情報は相談員よりお話を伺っている	お子様の成長過程を知るうえで今後の支援内容の充実のためにも必要である
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	5	1			以前と同じくまだ該当する利用者はおられません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6		1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		6	1			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	1				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				連絡帳や保護者に合う時に状況を伝える、またスタッフ間でも共通理解が出来るようにする	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	3		ペアレントトレーニングに近い支援を面談の際などに行っている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7					
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7				茶話会等の試みにより一部ではあるが交流できている。今後増やしていく予定	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7				毎月のスタッフ会議で投書箱だけでなく細かい苦情がなかったか確認している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		1			
	35	個人情報に十分注意している	7					
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				掲示物にイラストや図を使って構造化を取り入れわかりやすくしている 送迎の時に当日気になったこと等は伝達している	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	4	1		事業所全体としてはマルシェ等を年に一度のペースで開いている	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		7			マニュアルは作成し職員には周知しているが保護者へは周知していない
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			月1回書面で各スタッフが振り返りをし、会議で話し合いの場を設けている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	4	1	契約面談時に保護者に対しアレルギーに対する聞き取りを行い対応についても保護者へ確認、気になる点についてはその都度確認を取りながら対応を行っている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			事例集ではないが今までのヒヤリハット報告書を事例として職員間で共有、危機管理意識に務めている	

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和2年3月6日

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ななせ 保護者等数(児童数) 回収数14(15※姉妹含む) 割合100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	0	1	外(芝生)で安全に遊べるスペースがありとても良いと思います もう少し広い方が良くと思う	室内では畳の部屋や多目的ホールを活用し、また中庭も使用することでお子様の活用スペースを確保しています
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	5	配置数はわかりませんが専門の先生方がいらっしゃるので安心してます 専門性については知らない	配置基準上問題はございませんが、お子様の支援に関し適切な人員配置を行っていきたく思います 外部研修への参加や内部研修の実施等で職員の専門性を高めるよう努めています
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	0	3	そのような視点でみたことがないのでわからない	玄関などの段差はございませんが、手すり等の設置はないので、今後検討していきたいと思います
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	0	0	2		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	5	3	0		他の放デイとの交流はございますが児童クラブ等の交流に関しましては今後検討していきたいと思います
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	12	2	0	0	連絡帳の記入がない事や途中で終わっていることがある	日頃は連絡帳の活用や送迎時に口頭で保護者の方と情報交換も行ってはいますが、連絡帳の記入漏れ等、今後不備が無いよう対応していきたいと思います
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	0	1	時々アドバイスは頂いています	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4	1	1	タイミングが合わず参加できていません	保護者説明会や茶話会等を開催し、保護者同士の交流が持てるような機会を設けております
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	4	苦情に対する対応についてはわかりません	施設内に意見箱の設置や苦情解決委員会を設けており、毎月会議を行っています。苦情があった際には速やかに状況確認、相手方に対し状況説明等を行い、迅速な対応に努めます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	0	4		母体である山陽福祉会のHP内にて当事業所の情報を発信しておりますが周知されていないようですので、HPについて皆様にお知らせしていきたいと思います
14 個人情報に十分注意しているか	11	2	0	1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	0		マニュアルは策定しておりますが保護者への周知不足があげられる為、今後は保護者へ周知・説明をわかりやすく実施致します
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	1	0	4	訓練についてはわかりません	非常災害時の避難訓練を実施しておりますが、保護者への周知不足があげられる為、今後は保護者への周知を徹底したいと思います
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	1		
	18 事業所の支援に満足しているか	13	0	0	1		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。